

高等学校保健体育科採点基準

4枚のうち1

【注意】問題によっては、部分点を可とする。

問題番号	正 答 (例)	採 点 上 の 注 意	配 点	
①	1	身体やバットの操作と走塁での攻撃、ボール操作と定位置での守備などによって攻守を規則的に交代し、一定の回数内で相手チームより多くの得点を競い合うこと。 内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	5	
	2	7回終了時、同点の場合、8回の表から無死・走者二塁を設定して攻撃を継続する。二塁走者は前の回の最後に打撃を完了した者とし、打者は前回から引き続き正位打者とする。 内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	4	
	3	( a ) 軸		各2×6
		( b ) コース		
		( c ) 最短距離		
		( d ) 一連		
		( e ) ベースカバー		
		( f ) ダブルプレイ		
	4	左右前後どこでも動きやすいように構える。	順序は問わない。 内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	各3×3
		すばやくボールの落下点に入る。		
肘を軽く曲げ、グラブを引くようにして顔の前で捕球する。				
②	1	a イ		各2×6
		b オ		
		c ア		
		d キ		
		e カ		
		f ウ		
	2	a エ		各2×4
		b イ		
		c ウ		
		d ア		
	3	腰を入れ背筋を真っ直ぐ伸ばして打突させる。	順序は問わない。 内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	各3×2
		胴を打つときに左拳が右拳より上にならないようにさせる。		
	4	竹刀の打突方向と刃部の向きが同一方向にある状態。	内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	4

高等学校保健体育科採点基準

4枚のうち2

【注意】問題によっては、部分点を可とする。

問題番号	正 答 (例)	採 点 上 の 注 意	配 点
3	1 仲間の動きをリードしたり、仲間の動きに合わせてたり、異なる動きで高低や緩急強弱を付けて互いの動きを強調したりすること。	内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	10
	2 自ら運動に親しむ能力を高め、卒業後に少なくとも一つの運動やスポーツを継続することができるようにするため。	内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	10
	3 地域の特徴、学校の立地条件や気候条件、地域や学校の体育施設や用具等の実態のこと。	内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	10
4	( 1 ) 頭はね跳び		5
	( 2 ) ア		4
	( 3 ) 2人の補助者が、手を離さないように、呼吸を合わせて引き上げ、技を行う者が回転しすぎないように注意する。	内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	5
	2 踏み切りから着手まで ・両足で踏み切る。 ・腰を引き上げる。 ・転がるスペースが確保できるよう、着手する位置を調節する。 ・跳び箱の手前に、両手を肩幅に平行にまっすぐ着く。 ・視線を跳び箱から離さない。	2つ書かれていればよい。 内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	各 4 × 2
	2 着手後から着地まで ・体をしっかり手で支える。 ・後頭部を着く。 ・背中を丸くして滑らかに台上を転がる。 ・回転の際、ゆっくり回る。 ・回転の際、目を開けて膝を見る。 ・着地の際、前を見る。 ・ふわっと着地する。	2つ書かれていればよい。 内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	各 4 × 2

高等学校保健体育科採点基準

4枚のうち3

【注意】問題によっては、部分点を可とする。

問題番号	正 答 【例】		採 点 上 の 注 意	配 点
5	学習活動	指導上の留意事項	問いを正しくとらえていれば、内容は異なっていてよい。	50
	1 本時のめあてを確認する。 2 提示された資料を読み取る。 3 がんを予防する方法の具体策を各自で分析する。 4 各自の考えをグループで発表し、交流する。 5 がんを予防する方法について、再度自分で考え、ワークシートにまとめる。 6 本時の振り返りをする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒がめあてを理解しているか確認する。</li> <li>・I期で発見・治療すれば5年生存率が100%に近いこと、日本のがん検診受診率が半数以下であることを読み取らせる。</li> <li>・I期で治療すれば、5年生存率が100%に近いにもかかわらず、検診の受診率が低い要因を分析させる。</li> <li>・全員に発言をさせる。 ・話し合いが円滑に進むよう各グループに合った助言をする。</li> <li>・グループでの交流から得た意見を参考にさせる。</li> <li>・がんを予防するためには、健康な生活習慣の維持と早期発見・早期治療が必要であることを踏まえ、適切な意志決定・行動選択が必要であることを確認させる。</li> </ul>		

高等学校保健体育科採点基準

4枚のうち4

【注意】問題によっては、部分点を可とする。

問題番号	正 答 (例)	採 点 上 の 注 意	配 点	
6	1	パディシステム	6	
	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スタート時にスタート台に向き、両手でスターティンググリップを持っていなかった時。</li> <li>・スタート時に、排水溝に足を掛けたり、排水溝の縁に足の指を掛けていた時。</li> <li>・折り返し動作中を除き、あおむけの姿勢で泳がなかった時。</li> <li>・スタート、ターンを除き、体の一部が水面上に出ていなかった時。</li> <li>・スタート、ターン後、壁から15m地点をすぎて、頭が水面上に出ていなかった時。</li> <li>・折り返しを行っている間に、泳者の体の一部が自レーンの壁に触れなかった時。</li> <li>・折り返しの際、足が壁から離れた時に、あおむけの姿勢に戻っていなかった時。</li> <li>・ゴールタッチの際、あおむけの姿勢で自レーンの壁に触れなかった時。</li> </ul>	<p>4つ書かれていればよい。 内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。</p>	各4×4
	3	<p>事故防止の観点からプールの構造等に配慮し、プールサイド等から段階的に指導し、生徒の技能の程度に応じて次第に高い位置からのスタートへ発展させること。</p>	内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	8